

法定開示の補足

P/L (損益計算書)

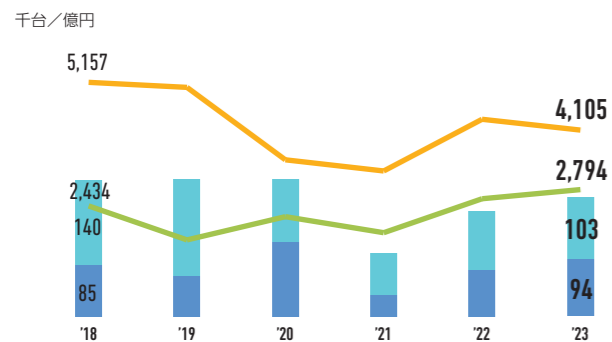
長期トレンド

エンタテインメントコンテンツ事業は、プラットフォームの増加やビジネスモデルの多様化などに伴い、売上、利益ともに増加傾向にあり、今後も継続的な成長を見込んでいます。

一方、遊技機事業は、規制緩和による市場環境の好転と、原価低減等による事業効率向上によって売上、利益ともに回復傾向となっています。

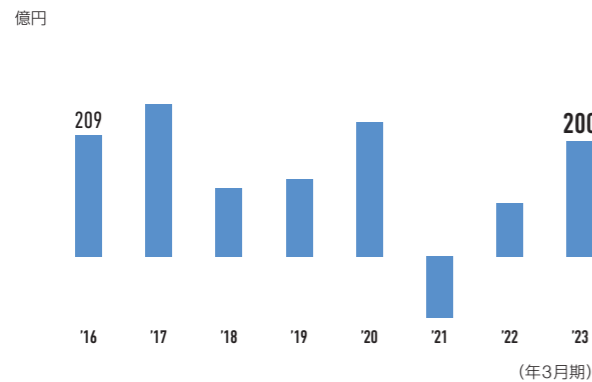
主な減益要因

市場縮小を背景とする既存事業の収益減少
サミーの販売台数/パチスロ・パチンコ市場規模



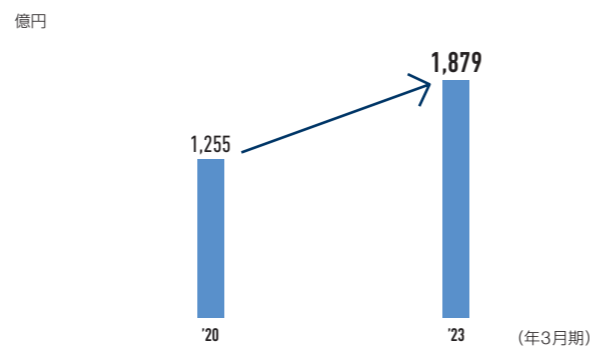
出所：矢野経済研究所「パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」(日本国内市場の調査)

遊技機事業の営業利益

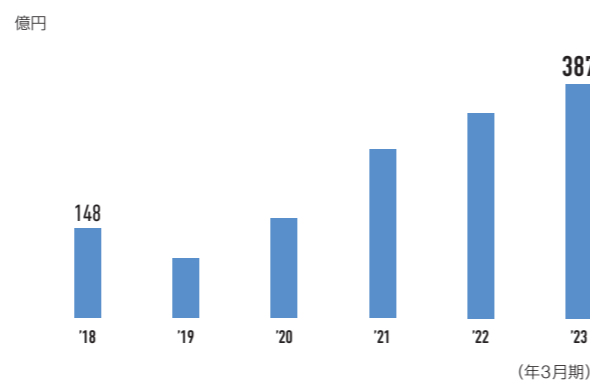


収益改善

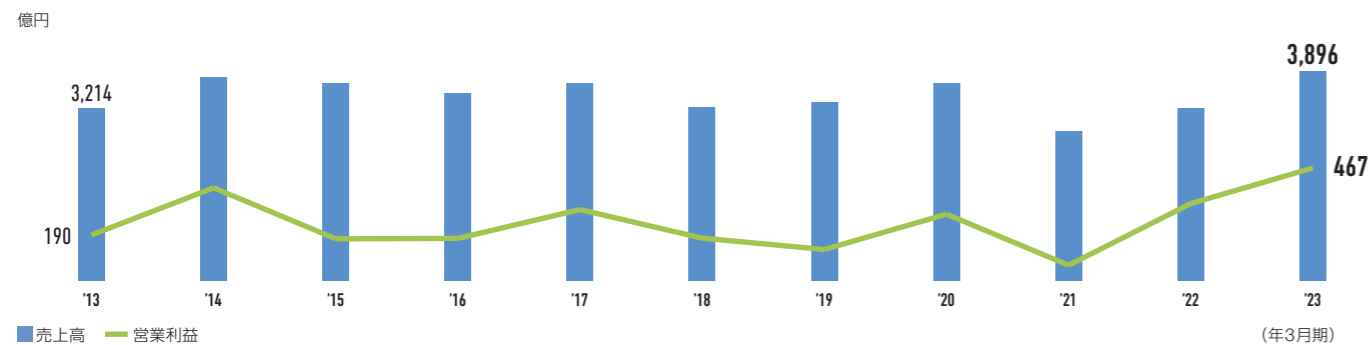
コンシューマ分野の売上成長
コンシューマ分野の売上高



エンタテインメントコンテンツ事業の収益性改善
エンタテインメントコンテンツ事業の営業利益

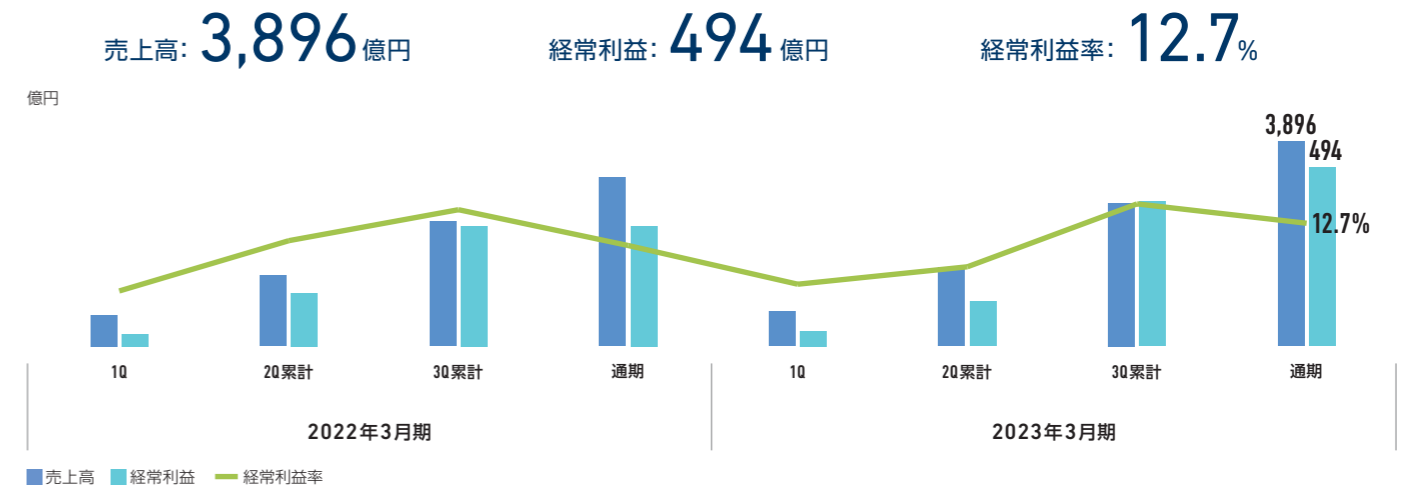


売上高及び営業利益の長期トレンド



2022年3月期と2023年3月期の比較

(2023年3月期)



要約連結財務諸表

	2022	2023	増減
売上高	3,209	3,896	21.4%
エンタテインメントコンテンツ事業	2,359	2,828	19.9%
遊技機事業	758	942	24.3%
リゾート事業	86	115	33.7%
その他/消去等	6	11	83.3%
売上原価	1,930	2,315	19.9%
売上総利益	1,278	1,580	23.6%
販売費及び一般管理費	958	1,112	16.1%
営業利益	320	467	45.9%
エンタテインメントコンテンツ事業	339	387	14.2%
遊技機事業	93	200	115.1%
リゾート事業	-25	-11	-
その他/消去等	-87	-109	-
営業利益率	10.0%	12.0%	2.0pt
営業外収益	59	49	-16.9%
営業外費用	46	22	-52.2%
経常利益	333	494	48.3%
特別利益	52	0	-100.0%
特別損失	6	24	300.0%
税金等調整前当期純利益	379	470	24.0%
法人税等合計	9	11	22.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	370	459	24.1%
1株当たり配当 (円)	40	59	-
1株当たり当期純利益 (円)	158.85	208.07	-
1株当たり純資産 (円)	1,311.72	1,498.75	-

営業利益(エンタテインメントコンテンツ事業)

コンシューマ分野が貢献し、前期比で増益。

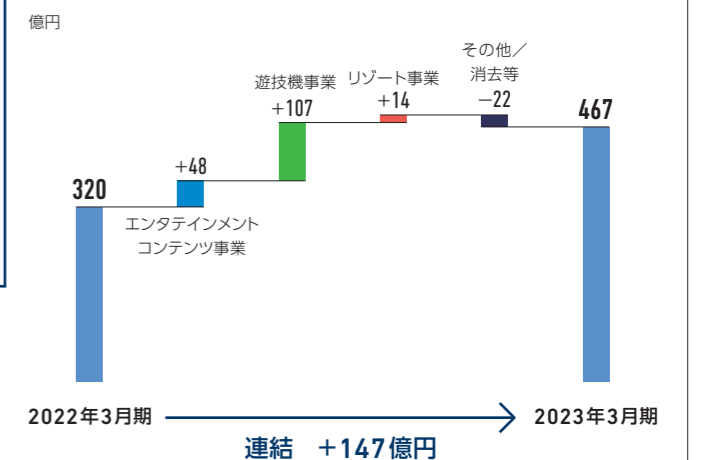
営業利益(遊技機事業)

特にパチスロ(6.5号機)の販売が好調に推移し、前期比で大幅増益を達成。

法人税等合計

米国子会社における繰延税金資産の計上、繰越欠損金による課税所得の減少や、英国子会社における研究開発に関する税額控除により法人税等が減少。

セグメント別の営業利益増減



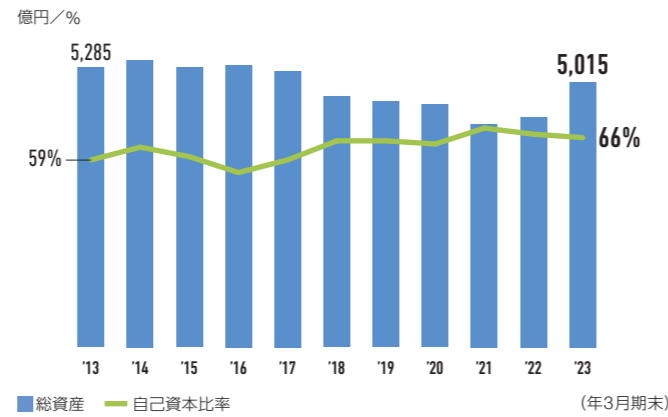
B/S (財政状態)

長期トレンド

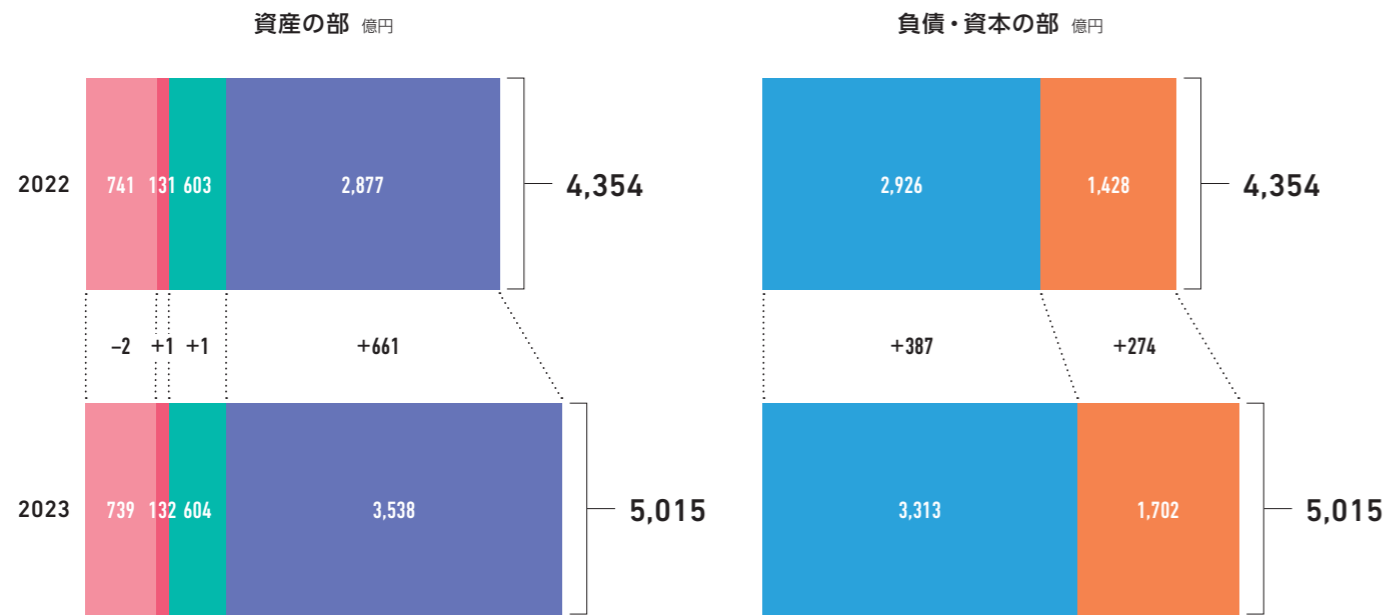
2013年3月期以降、エンタテインメントコンテンツ事業での買収に伴うのれんの増加、IR (統合型リゾート) 事業への取り組み、成長分野への新たな投資に伴う投資有価証券の増加等により、総資産は増加傾向にありました。一方、近年は本社移転に伴う現金及び預金の減少、有価証券の減少、社債の償還等により減少傾向にあります。

業態の特性上、ヒットの有無により収益が大きく変動するなかでも、自己資本比率は一定の水準を維持しており、成長分野への投資及び安定的な配当を実施しています。

総資産及び自己資本比率の推移



2022年3月期末と2023年3月期末の比較



現金及び預金、売上債権及び棚卸資産がそれぞれ増加

配当金の支払や自己株式の取得により株主資本が減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと等により増加

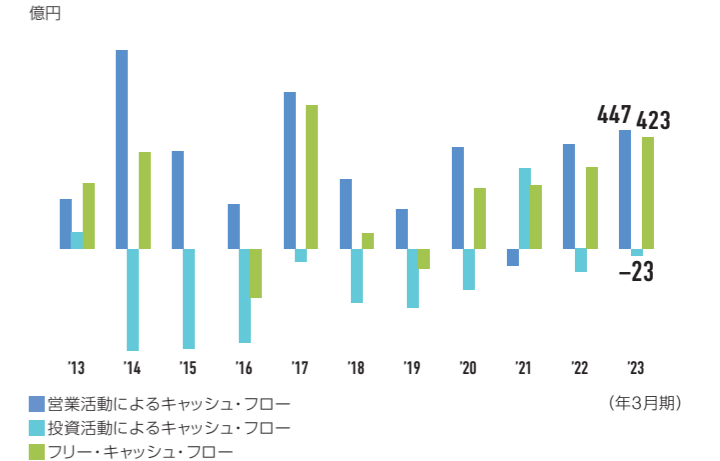
仕入債務や契約負債が増加

Cash Flows (キャッシュ・フロー)

長期トレンド

成長分野におけるM&Aや、生産体制の増強等の戦略投資により、一時期を除き投資活動によるキャッシュ・フローのキャッシュアウトが継続しています。2013年3月期頃以降は、上場子会社3社の完全子会社化等の組織体制変更に向けた投資に加えコンシューマ分野等、成長領域への投資を積極的に実行しています。CMS (キャッシュ・マネジメント・システム) によりグループ内の資金の有効活用を図るとともに、借入、社債等など多様な流動性補完を確保し、投資資金需要への機動的な対応を図っています。

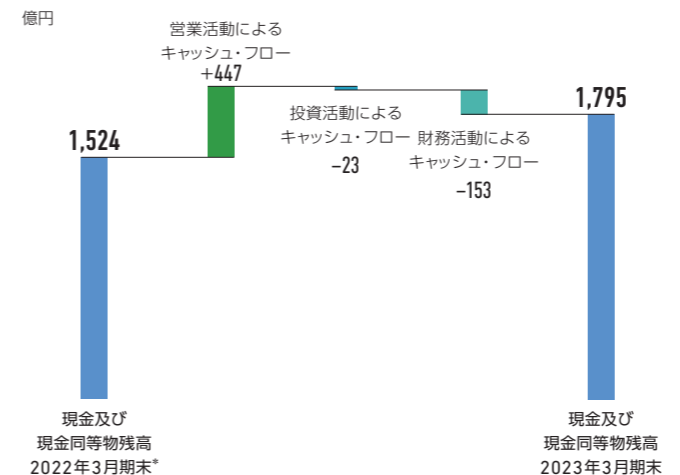
キャッシュ・フローの推移



2023年3月期のキャッシュ・フロー

2023年3月期末における現金及び現金同等物の残高は、2022年3月期末に比べ270億49百万円増加し、1,795億9百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの状況



* 2022年3月期末の現金及び現金同等物残高には、現金及び現金同等物に係る換算差額等を含んでおります。

営業活動によるキャッシュ・フロー +447 億円

棚卸資産が224億81百万円増加し、売上債権が134億93百万円増加した一方で、税金等調整前当期純利益を470億69百万円計上したこと、減価償却費を106億69百万円計上したこと及び契約負債が155億45百万円増加したこと等により、2023年3月期における営業活動によるキャッシュ・フローは447億4百万円の収入(2022年3月期は396億7百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー -23 億円

投資事業組合からの分配により35億10百万円の収入があった一方で、有形固定資産の取得により49億44百万円、無形固定資産の取得により58億75百万円をそれぞれ支出したこと等により、2023年3月期における投資活動によるキャッシュ・フローは23億51百万円の支出(2022年3月期は87億94百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー -153 億円

長期借入により100億円の収入があった一方で、長期借入金の返済により101億91百万円、配当金の支払により88億65百万円、自己株式の取得により49億87百万円をそれぞれ支出したこと等により、2023年3月期における財務活動によるキャッシュ・フローは153億58百万円の支出(2022年3月期は359億70百万円の支出)となりました。

キャッシュ・フローの内訳

項目	金額 (億円)
営業キャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	470
減価償却費	106
売上債権の増加	-134
たな卸資産の増加	-224
契約負債の増加	155
その他	74
投資キャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得	-49
無形固定資産の取得	-58
その他	84
財務キャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	100
長期借入金の返済	-101
自己株式の取得	-49
配当金の支払	-88
その他	-15

Non-Financial Assets (非財務資産)

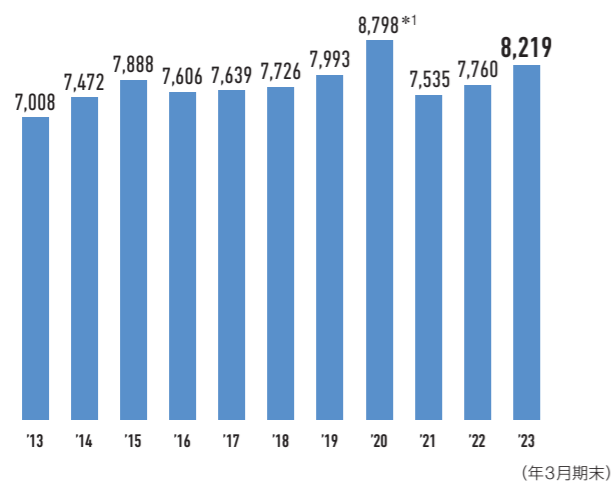
人財

連結従業員数

当期末の連結従業員数は、主にエンタテインメントコンテンツ事業におけるコンシューマ分野において開発リソースの増強を積極的に行っており、前期末比459名増の8,219名となりました。

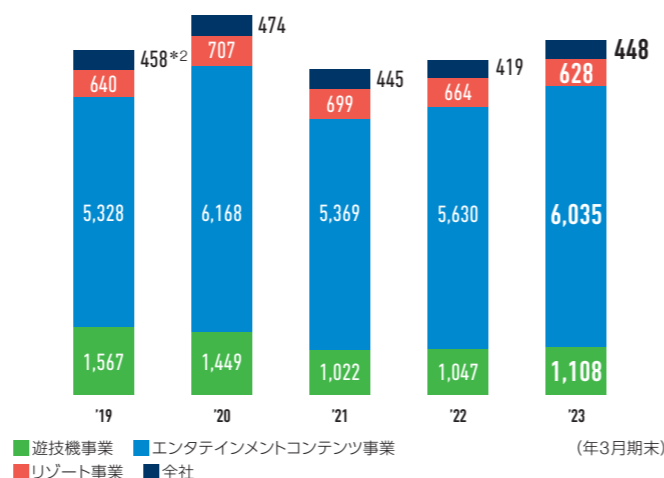
連結従業員数

人



事業別従業員

人



*1 主にエンタテインメントコンテンツ事業における臨時雇用者の無期労働契約への転換(約440名)による人数の増加になります。

*2 管理機能を中心とするグループ横断的な組織再編の実施に伴う受け入れ出向者数の増加

知財

研究開発費・コンテンツ制作費

当グループは、競争力の源泉となる知財の強化、充実を図るため、研究開発費・コンテンツ制作費に積極的な投資を行っています。近年は特に、コンシューマ分野で中期的なラインナップ拡充に向けた投資を計画しています。2023年3月期の研究開発費・コンテンツ制作費は、前期比115億円増加し、804億円となりました。

ご参考

製品・サービス別の研究開発費・コンテンツ制作費の認識基準

●エンタテインメントコンテンツ事業 (CS・フルゲーム)

開発中は棚卸資産、または無形固定資産として資産計上され、発売後に費用化。初月25%、以降、残額を23ヵ月で定額償却(償却期間は計24ヵ月)。

●エンタテインメントコンテンツ事業 (CS・F2P)

配信開始日より24ヵ月間または36ヵ月で定額償却。

●エンタテインメントコンテンツ事業 (AM)

開発中は棚卸資産として資産計上し、発売後に費用化。発売当初2ヵ月は15%ずつ、以降10ヵ月で7%ずつ定額償却(償却期間は計12ヵ月)。

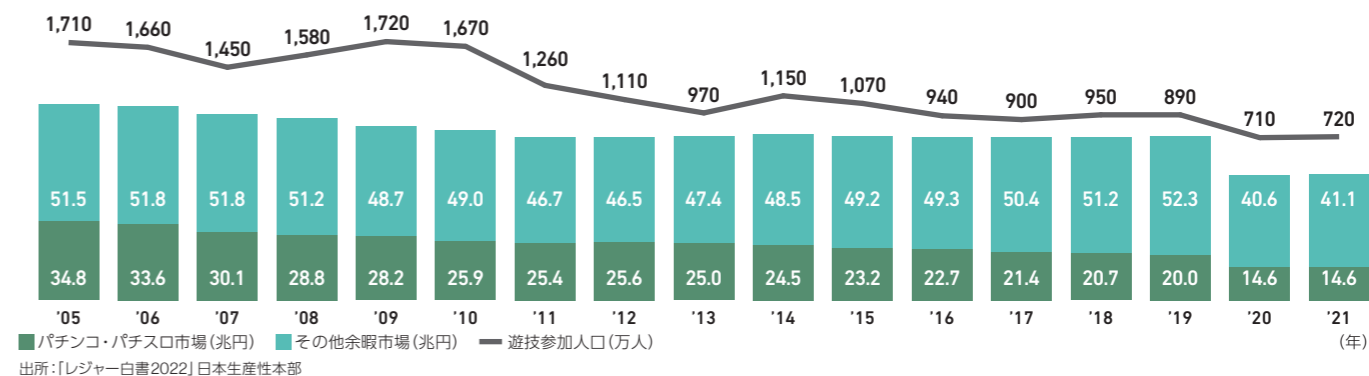
●遊技機事業

資産計上せず、発生ベース(外注加工費は検収時点)で費用計上。

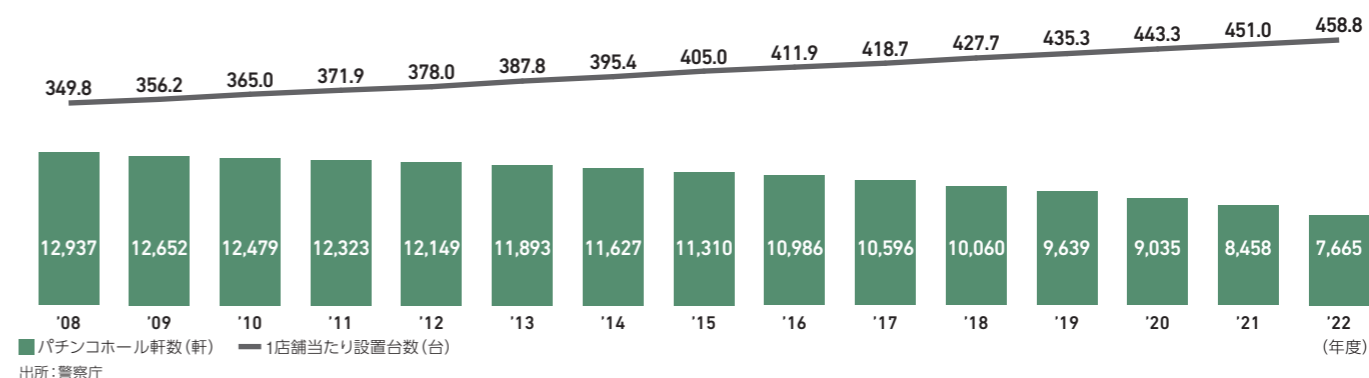
※CS・フルゲームは、プロダクトライフサイクルの長期化により、従来に比べて長期での販売を見込めることから、2024年3月期発売の新作より償却ルールを上記に見直し。

基礎データ

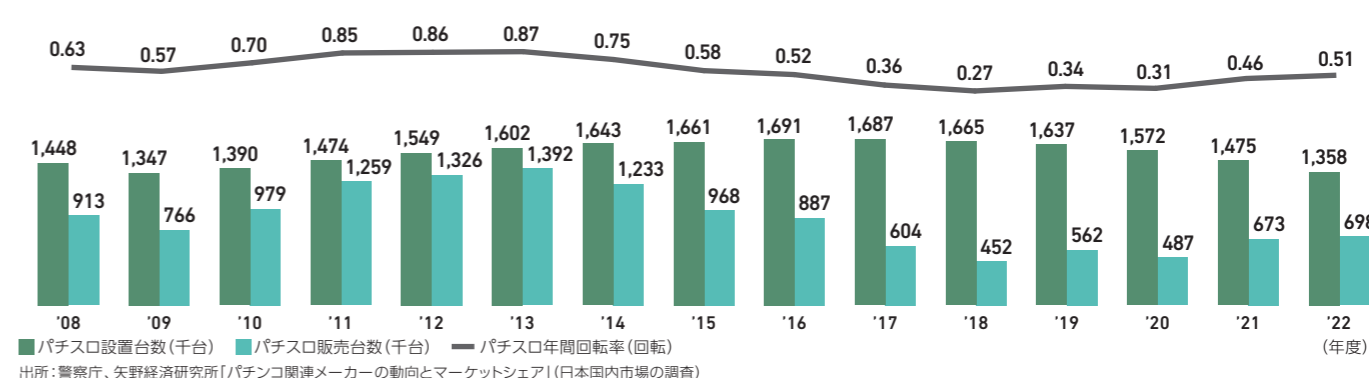
市場規模及び遊技参加人口推移



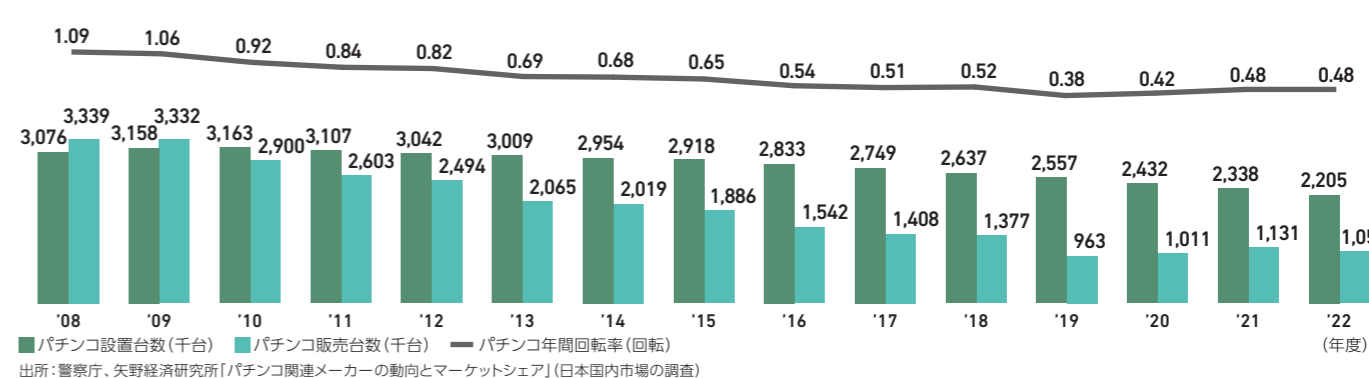
パチンコホール軒数と1店舗当たりの設置台数推移



パチスロ／設置台数、販売台数、年間回転率推移



パチンコ／設置台数、販売台数、年間回転率推移



会社概要／株式情報

会社概要

会社名	セガサミーホールディングス株式会社
英文表記	SEGA SAMMY HOLDINGS INC.
所在地	〒141-0033 東京都品川区西品川一丁目1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー
URL	https://www.segasammy.co.jp
設立	2004年10月1日
資本金	299億円(2023年3月31日現在)
事業内容	総合エンタテインメント企業グループの持株会社として、グループの経営管理及びそれに附帯する業務

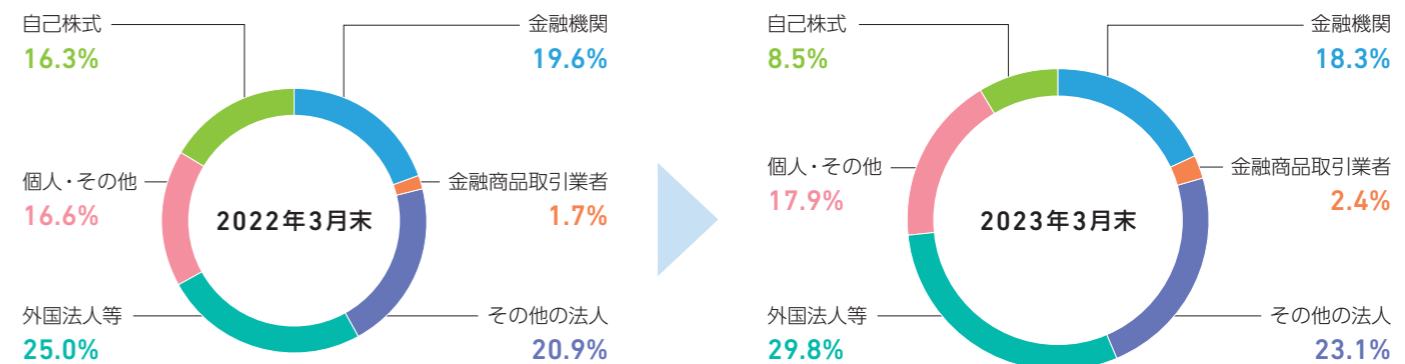
株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式総数	241,229,476株
株主数	60,659名

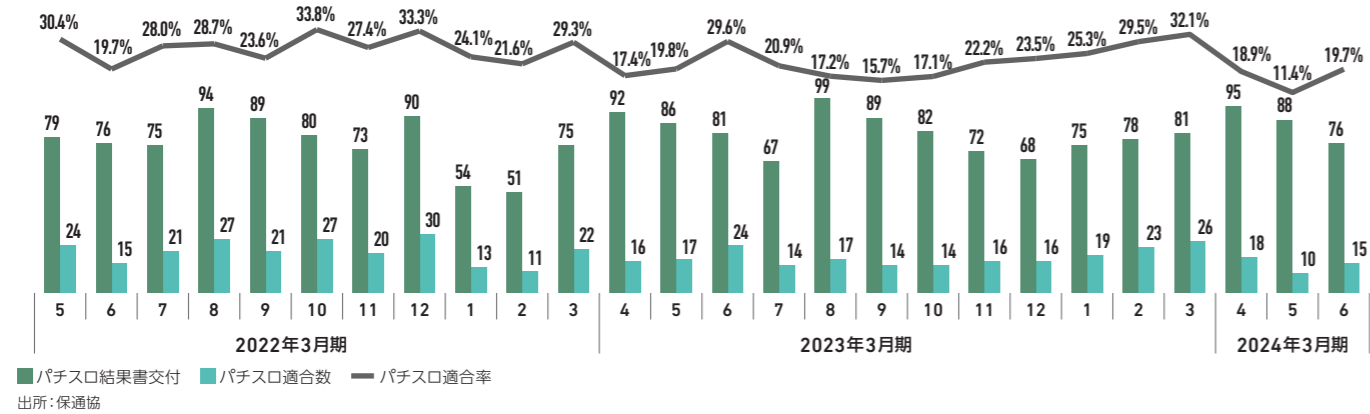
大株主の状況 (2023年3月31日現在)

氏名又は名称	所有株式数	発行済株式の総数に対する所有株式数の割合
合同会社HS Company	36,008,000	14.92%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	27,345,000	11.33%
セガサミーホールディングス株式会社	20,476,041	8.48%
有限会社エフエスシー	13,682,840	5.67%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,173,200	5.46%
里見 治	7,202,938	2.98%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	5,684,392	2.35%
KOREA SECURITIES DEPOSITORY-SAMSUNG	5,649,300	2.34%
里見 治紀	3,905,461	1.61%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	2,888,091	1.19%

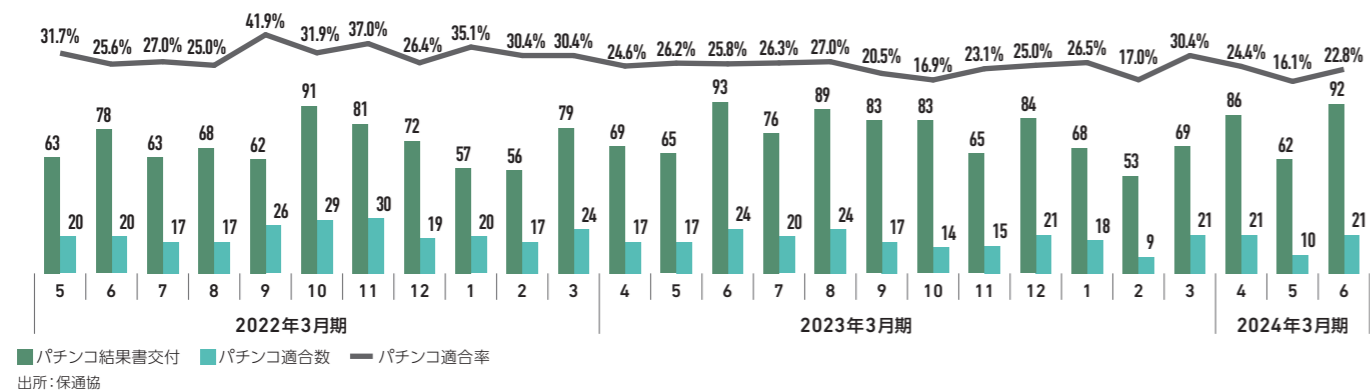
所有者別分布



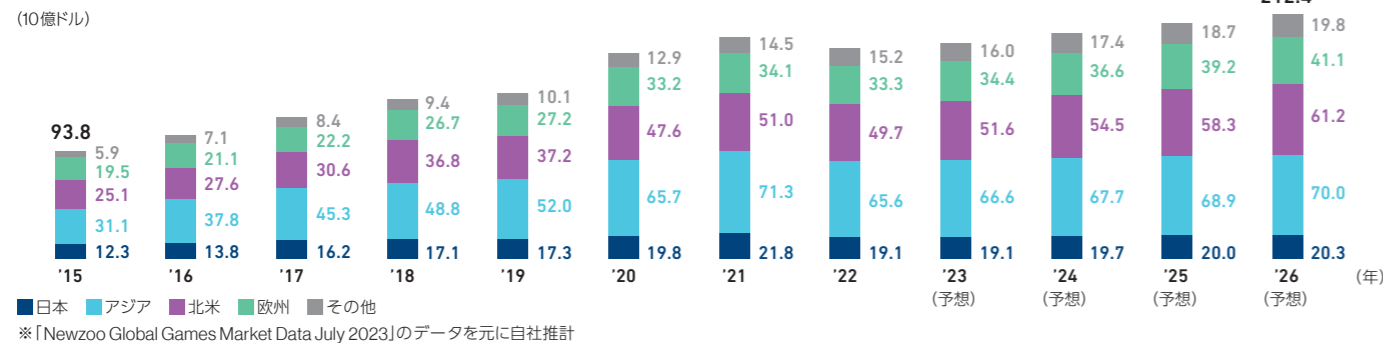
パチスロ型式試験結果データ



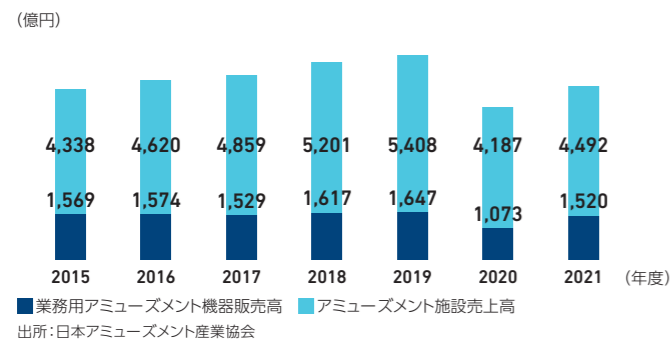
パチンコ型式試験結果データ



ゲームコンテンツ市場規模



国内アミューズメント機器・アミューズメント施設売上高



ゲームセンター営業所数、ゲーム機設置台数

